

企画総務委員会 送付4-11

居住安定支援家賃助成事業の改善を求める陳情

受付年月日 令和4年7月5日

陳情者	提出者	1名
	署名者	5名
	計	6名

2022年7月5日

居住安定支援家賃助成事業の改善を求める陳情

陳情者



外5名

居住安定支援家賃助成事業は、所得の減少等で「区内での居住継続が困難となった世帯に対し、家賃等の一部を助成」し、居住の安定を支援する事業です。公営住宅になんども申し込んでもなかなか当たらないでいる私たちにとって、なくてはならない制度といえます。

ただ助成期間が5年間のため、「助成が終わったら」と考えるととても不安になります。物価があがり年金も減っていますのでなおさらです。

助成対象も高齢者世帯、障害者世帯、ひとり親世帯だけです。そのため60歳未満の子が親を介護している世帯などは同事業の対象からはずれてしまいます。難病を患っている65歳未満の世帯も対象外です。

つきましては、これからも安心して住み続けられますよう同事業を次のように改善していただきたく陳情いたします。

陳情項目

- (1) 5年間の助成期間を延長してください。たとえば公営住宅に当選できるまで延長していただけたら安心です。
- (2) 公営住宅の入居者資格のある人は助成対象にしてください。とくに、親を介護している世帯や難病を患っている世帯などはすみやかに助成対象にしてください。

氏名	住所

